

日清製粉は12日、食品メーカーや飲食店が使う業務用小麦粉を6月20日納品分から値上げすると発表した。政府が4月1日、製粉会社などに輸入小麦を売り渡し価格を平均5・8%引き上げたことを受け、価格転嫁する。工場の電気代や物流費が上昇していることも理由だという。

25%あたりの価格で、パンに使う強力系小麦粉を235

業務用の小麦粉

6月から値上げ

日清製粉

円、うどんや菓子に用いる中力系・薄力系小麦粉を135円上げる。この先、小麦粉を使う食品の値上がりにつながるそうだ。

輸入小麦の売り渡し価格は半年ごとに見直されている。昨年10月には政府が物価高対策で売り渡し価格を据え置き、日清製粉など大手も値上げを見送っていた。

(山下裕志)